

東海支部

支部年会ならびに記念講演会

東海支部では、下記の要領にて支部年会ならびに記念講演会を開催します。多数の方々のご参加をお待ちしています。

【期日】平成30年7月13日（金）

【会場】あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター4階技術研修室
（愛知県一宮市大和町馬引字宮浦35）

【内容】

1. 支部年会（11.30～12.00）

2. 記念講演会（13.30～15.30）

（1）セメント補強用ビニロン繊維と応用例（13.30～14.30）

（株）クラレ 岡山事業所 産資開発部 研究員 堀越 敬史

ポリビニルアルコール（PVA）を原料とするビニロン繊維は、1950年に国内初の合成繊維として工業生産が開始されました。ビニロン繊維の特徴である、高強度・耐アルカリ性・耐候性・高接着性・水溶性を活かし、現在ではゴム補強材や農業資材、紙・不織布など、主に産業資材分野に展開しています。本講演では現在アスベスト代替を中心に幅広く使用されているセメント補強用ビニロン及びその使用例について紹介します。

（2）人間快適工学による繊維製品の「心地」の数値化と産学連携製品への展開（14.30～15.30）

信州大学 繊維学部 特任教授 西松 豊典

快適性である「心地」がさまざまな繊維製品の品質に大きな影響を与えています。消費者の触知覚で評価されている繊維製品の「着心地」をどのような官能検査手法を用いて評価したらよいか、評価された「着心地」に関連する物理特性の測定方法、「心地」と製品の物理特性を関連付ける方法について紹介します。これらの手法を用いて商品化された繊維製品の評価事例を紹介します。

【参加費】無料

【申込】「東海支部記念講演会」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号）を記入の上、E-mailにて下記宛お申し込み下さい。

【申込先】E-mail：owari-kikaku@aichi-inst.jp

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字宮浦35, TEL 0586-45-7871